

クラシラ利用規約

クラシラ正規版のご利用には、以下の利用規約(以下「本規約」という。)に同意していただくことが必要となります。

第1章 総則

第1条(基本機能に関する定義)

本規約において用いられる語の定義は、次号の通りとする。

Web 入稿	シラバスの科目情報・講義内容および教員情報の登録・編集・管理を Web 上でおこなうサービス。
シラバス登録・編集・管理	科目一覧に表示された科目情報・講義内容の編集・管理を行うサービス。
教員情報登録・編集・管理	教員一覧に表示された教員名・教員 ID・パスワードの編集・管理を行うサービス。
CSV ファイルアップロード	専用の登録フォーマットに入力した科目情報・講義内容・教員情報を Web 上に一括登録するサービス。
CSV ファイルダウンロード	本サービスの中から選択した専用登録フォーマットやシラバスデータを手元のデバイス上に移しこむサービス。
全体設定	科目区分やキャンパスなどの初期設定・教員情報・科目情報・講義内容の登録および、入稿の開始・終了を任意のタイミングで切り替えるサービス。
自動組版	Web 入稿によって格納した情報をテンプレートに合わせて自動でレイアウトするサービス。
PDF 自動生成	冊子印刷用、Web 公開用、データ保存用などにレイアウトされた PDF を自動で生成するサービス。
HTML 自動生成	レスポンシブ Web デザイン採用で様々なデバイスに対応した指定のテンプレートに合わせて、自動でページを作成するサービス。
レスポンシブ Web デザイン	デバイスを選ばず、同一のコンテンツ情報を画面サイズに応じて最適化するサービス。

第2条(対象サービス)

本契約における対象サービスとは、下記のサービス(クラシラ、以下、本契約において「本サービス」という)をいう。

記

- (1) ワイピービズイングループ株式会社(以下「ワイピービズイングループ」という)が、管理する電磁的記録媒体について、利用者に対し、インターネットを通じて、大学・専門学校等の教育機関で行われる講義内容を作成・閲覧するシステム。
- (2) 利用者が本サービスを利用するために行うべき各種設定及びそのために必要な技術情報・運用サポートの提供。
- (3) サービスプランの内容

本サービスプランの基本内容は、以下の通りとする。

機能	Web 入稿(シラバス登録・編集・管理、教員情報登録・編集・管理)
	全体設定
	自動組版(PDF 生成、HTML 自動生成)
	公開システム(レスポンス Web デザインを採用したマルチデバイス対応)
最低利用期間	12 ヶ月

第 3 条(目的)

本契約において、ワイピービズインプルーブは、利用者に対し、本サービスを円滑に提供し、利用者はその対価として利用料金を支払うものとする。

第 4 条(問い合わせサポート時間帯)

本サービスのうち、メール、電話での問い合わせに関する受付ならびに回答の時間帯については、ワイピービズインプルーブの営業日の午前 9 時から午後 5 時とする。

第 2 章 無料トライアル版の利用

第 5 条(無料トライアル版の利用)

利用者は、ワイピービズインプルーブに対し、第 6 条ないし第 8 条の条件を承諾し、無料トライアル版の利用を申し込むものとする。

第 6 条(無料トライアル版の利用期間)

利用者は、本サービスの無料トライアル版を利用開始日から 30 日間(以下「利用期間」という)限定で利用することができる。利用期間が終了した場合、ワイピービズインプルーブは無料トライアル版の利用契約を解約することができる。利用者が利用期間を超えて本サービスを利用する場合、別途ワイピービズインプルーブが別途定める方法により、本サービスの本契約(有償)の申し込みを行うものとする。

第 7 条(無料トライアル版の利用料金)

本サービスの無料トライアル版利用料金は無料とする。

第 8 条(無料トライアル版の利用条件)

無料トライアル版の利用条件は、以下の通りとする。

(1) 利用対象者

無料トライアル版の利用者は学校関係者に限る。

(2) 利用開始日

本サービスの無料トライアル版は、申し込み完了日の翌日より利用することができる。

ただし本サービスの無料トライアル版は申し込み順に利用を開始するため、状況によって遅延する場合がある。

(3) 連絡・通知

- ① 申し込み内容に不明な点がある場合、ワイピービズインプルーブは、利用者が登録した連絡先へ問い合わせをすることができる。
- ② ワイピービズインプルーブは、利用期間終了後に、利用者が登録したメールアドレスに、契約意思を確認する連絡を行う。
- ③ ワイピービズインプルーブは、利用者が登録したメールアドレスに、本サービスに関する広告・宣伝等のメールを配信することができる。

(4) 環境の引き継ぎ

本サービスの無料トライアル版で利用者がアップロードしたデータなどは、利用者が希望した場合において正規版ご契約後に引き継ぐことができる。

ただし、原則対象期間終了から一定期間後自動的に削除されるものとし、データの削除に関し、ワイピービズインプルーブは一切の責任を負わない。

(5) 利用目的

本サービスの無料トライアル版は利用者が本サービスの内容を確認する目的で提供するものとする。

第9条(無料トライアル版の利用停止)

無料トライアル版の利用者が、第8条の利用条件に違反したときは、ワイピービズインプルーブは、利用者に通知することなく、無料トライアル版の利用を停止することができる。

第3章 正規版の利用

第10条(利用期間)

- (1) 利用者は、ワイピービズインプルーブに対してインターネット経由で本契約の申し込みを行った後に、ワイピービズインプルーブが発行する「ご利用開始のお知らせ」(以下「開始通知書」という)記載の期間、正規版を利用することができる。
- (2) 期間満了1ヶ月前までに利用者及びワイピービズインプルーブのいずれからも書面による何等の意思表示がない場合、本契約は同一条件をもって、更に1年間自動的に延長されるものとし、以後も同様とする。

第11条(利用料金及びプラン)

利用者が利用可能なサービスの内容、サービスプラン、オプション及びこれに対する料金等は、「開通通知書」の記載によるものとする。

第12条(利用料金の支払い)

利用者は第11条の正規版利用料金とこれにかかわる消費税等(円未満切捨て)を次の各号による期日までにワイピービズインプルーブに支払うものとする。

- (1) 第11条の本サービスの正規版の利用料は利用開始前の前払いとし、利用月の前の月の末日までに支払うものとする。
- (2) 利用者は、利用料金を、ワイピービズインプルーブが発行する請求書に基づく銀行振込(弊社指定銀行口座へ振込、手数料は利用者負担)により支払う。

第 13 条(正規版の利用条件)

(1) 利用開始日

本サービスの正規版は、利用料金全額の入金確認・必要情報の登録完了から 5 営業日後の日より利用することができる。

ただし本サービスの正規版は申し込み順に利用が開始されるため、申込状況によって利用開始日が遅延する場合があります。

(2) 連絡・通知

本サービスに関する問い合わせその他利用者からワイピービズイングループに対する連絡又は通知、及び本利用規約の変更に関する通知その他ワイピービズイングループから利用者に対する連絡又は通知は、メール・電話・郵便のいずれかの方法で行うものとする。

第 14 条(プラン変更及びオプション追加)

(1) 契約期間中に利用者がサービスプランの変更やオプションの追加を要望した場合、ワイピービズイングループが変更に関する使用条件、料金を提示し利用者が承認した場合は、ワイピービズイングループは、利用者に対して提供するサービスプランを変更またはオプションを追加する。その場合、プラン変更またはオプション追加した日を新たに利用開始日とし、「開通通知書」に明記する。

(2) オプション追加は本サービスの正規版の利用者に限り利用できるものとする。

第 15 条(利用申し込みの拒絶等)

(1) 利用者が利用申し込み虚偽の内容を記入した場合

(2) 利用者が申し込みをした時点で、本規約の違反等により本サービス利用資格の停止処分中であり、又は過去に本規約の違反等で契約解除を受けたことがある場合

(3) 利用者が申し込みをした時点で、利用者の現在使用する本サービスの利用料金の支払を怠っている、又は過去に支払を怠ったことがある場合

(4) 申し込みの目的が、犯罪のための利用その他公序良俗に反し、明らかに不適切であると、ワイピービズイングループが判断した場合

(5) その他、利用者がワイピービズイングループの本サービスを利用することにより、ワイピービズイングループの本サービス提供に重大な支障をきたすと判断した場合

第 16 条(契約解除の違約金)

第 10 条に定める契約期間内に、利用者より解約の申し出があった場合、契約期間の残り月数がある状況でも、利用料金の払い戻しはしないものとする。

第 4 章 利用者の義務

第 17 条(利用環境)

(1) 動作環境の制限

①ワイピービズインプルーブは、ワイピービズインプルーブ公開ホームページ(<https://cloud-syllabus.com>)記載の動作環境においてのみ、本サービスが動作することを保証するものとする。

②前項の動作環境に関する制限の内容については、本サービスのバージョンアップ時に随時更新されるものとする。その場合、変更された内容はワイピービズインプルーブ公開ホームページ(<https://cloud-syllabus.com>)に記載するものとする。

(2) インターネット接続環境

本サービスを利用するために必要なインターネット接続環境は、利用者が用意するものとする。ワイピービズインプルーブは、利用者が用意したインターネット接続環境に起因する諸問題に関し、一切責任を負わない。

第 18 条(データ等のバックアップ)

(1) 利用者は、本サービスにおいて取得、提供、伝送した一切のデータ等につき、自らの責任において、同一のデータ等をバックアップとして保存しておくものとし、ワイピービズインプルーブはデータの保存等については一切保証しないものとする。不測の事態が発生し、本サービス期間中に蓄積・記録したデータ及びファイルが消失した場合でもワイピービズインプルーブは一切の責任を負わないものとする。

(2) 本サービスの保守や改良などの必要が生じた場合には、ワイピービズインプルーブは、利用者がワイピービズインプルーブの管理するサーバーに保存しているデータを、サービスの保守や改良などに必要な範囲で複製等することができ、利用者はこれらの行為について異議等を述べないものとする。

第 19 条(ダウンロード等についての注意)

利用者は、本サービスの利用開始に際し又は本サービスの利用中に、本サービスページからデータ等のダウンロードをする場合、利用者が保有する情報の消滅若しくは改変又は機器の故障、損傷等が生じないよう十分な注意を払うものとし、ワイピービズインプルーブは利用者が発生したかかる損害について一切責任を負わないものとする。

第 5 章 サービスの提供

第 20 条(サービスの変更)

ワイピービズインプルーブは、本サービス、本サービスプラン及びオプション内容について、利用者の承諾を得ることなく変更することができる。

第 21 条(利用の停止および契約解除)

以下の場合、ワイピービズインプルーブは理由の如何にかかわらず利用者に対する本サービスの提供を直ちに中止し、利用者に対し本サービスの停止処分又は契約解除処分を行うものとする。また、規約違反によりワイピービズインプルーブに損害を与えた場合には、ワイピービズインプルーブは、利用者に対し損害賠償請求することができるものとする。

- (1) 利用者がワイピービズインプルーブに対して虚偽の申告をした場合
- (2) 利用者が本規約に違反する行為を行った場合
- (3) 利用者が本規約第 12 条に定める期日までに料金を支払わない場合

- (4) 利用者が違法、又は明らかに公序良俗に反する内容でサービスを利用した場合
 - (5) ワイピービズイングループが利用者宛に発送・送信した郵便物・メールが、返送され、または届かない場合
 - (6) その他ワイピービズイングループが利用者の本サービスの利用について不適切と判断した場合
- また、上記理由でサービスの提供を中止したことにより利用者に生じた損害等については、ワイピービズイングループは一切責任を負わないものとする。

第 22 条(サービスの停止)

以下の場合、ワイピービズイングループは、その合理的な判断に基づき利用者に事前に通知することなく、本サービスの運用の全部又は一部を中断・停止することができるものとする。この場合、ワイピービズイングループは、本サービスの運用の全部又は一部が中断・停止されたことによって生じた利用者の損害については、一切責任を負わないこととする。

- (1) 天災事変その他の事由が発生し又は発生するおそれがあり、電気通信事業法第 8 条に定める処置を取る場合
- (2) 上記の法律上の要請如何にかかわらず、天災事変その他の事由が発生し、もしくは発生するおそれがある場合
- (3) 電気通信設備の保守上又は工事上やむを得ない事由が生じた場合
- (4) 電気通信設備の障害その他やむを得ない事由が生じた場合
- (5) 法令による規制、司法・行政命令等が適用された場合
- (6) その他、ワイピービズイングループの故意又は重過失に基づかない事情により、ワイピービズイングループがサービスの停止をやむを得ないと判断した場合

第 23 条(機密の保持)

- (1) ワイピービズイングループは以下に掲げる事項を遵守するものとする。
 - ①本サービスにかかわる対象サービスに記録されている利用者のデータ等を本サービス以外の用途に使用しないこと
 - ②本サービスを行うにあたって知り得た利用者に関する一切の情報を第三者に漏洩しないこと
- (2) 前号の義務は、本契約が終了または失効した後も存続する。
- (3) 第 1 項の規定にかかわらず、ワイピービズイングループは、警察その他の捜査機関・裁判所等からの囑託・照会に応じて、利用者のデータ等を開示することができる。

第 24 条(著作者等の帰属)

本サービスに関する著作物(著作権法第 27 条及び第 28 条に関する権利を含む。)及び知的財産権は、ワイピービズイングループに留保されるものとする。

第 25 条(個人情報の取扱い)

- (1) ワイピービズイングループは、本サービスにおける個人情報を、ワイピービズイングループの「プライバシーポリシー」(<https://www.cloud-syllabus.com/file/policy.pdf>) に準じて管理する。
- (2) ワイピービズイングループは、利用者から提供を受けた個人情報への不正なアクセスや漏洩等を防ぐため、本サイトのセキュリティの維持に努める。

(3) 利用者は、登録情報に変更があった場合は、遅滞なく、ワイピービズインプルーブの定める方法により、当該変更事項をワイピービズインプルーブに通知し、ワイピービズインプルーブから要求された資料を提出するものとする。ワイピービズインプルーブは、利用者が通知を怠ったことにより利用者に生じた損害について一切責任を負わないものとする。

(4) ワイピービズインプルーブは、利用者から承諾を得ている場合を除き、第三者に個人情報を提供又は開示しない。ただし、メール配信等の業務を委託するため委託先に開示する場合及び法令に基づく開示など正当な理由がある場合をのぞく。

第 26 条(責任の制限)

(1) 本サービスに瑕疵があった場合、ワイピービズインプルーブは本規約に基づき必要な保守業務を実施することとし、利用者の損害に対しては責任を負わないものとする。

(2) ワイピービズインプルーブは、利用者が被ったすべての間接損害について、その責任を負わないものとする。

(3) ワイピービズインプルーブは、本サービスの提供に際し、合理的なセキュリティ対策を施すものとし、悪意ある者又は未知のコンピューターウィルスによる攻撃等によるデータの破損又は流出等については責任を負わないものとする。

第 27 条(反社会的勢力の排除)

(1) 利用者は、ワイピービズインプルーブに対し、次の各号の事項を確約するものとする。

①自らが、暴力団、暴力団関連企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成員(以下、併せて「反社会的勢力」という)ではないこと

②自らの役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう)が反社会的勢力ではないこと

③反社会的勢力に自己の名義を利用させ、本契約を締結するものでないこと

④本サービスの利用期間内に、自ら又は第三者を利用して、次の行為をしないこと

(ア) ワイピービズインプルーブに対する脅迫的な言動又は暴力を用いる行為

(イ) 偽計又は威力を用いてワイピービズインプルーブの業務を妨害し、又は信用を毀損する行為

(2) 利用者について、本サービスの利用期間内に、(1)の確約事項に反する事実が判明した場合には、ワイピービズインプルーブは何らの催告を要せずにして、利用契約を解除することができるものとする。

(3) 利用者は、前項により利用契約を解除されたことを理由として、ワイピービズインプルーブに対し損害の賠償を請求することはできない。

(4) ワイピービズインプルーブは、利用者に対し、第 2 項に定める行為によって被った損害の賠償を請求することができる。

第 28 条(契約の終了に基づく情報の削除)

利用期間の経過又は契約の解除によって契約が終了した場合は、ワイピービズインプルーブは、直ちに、当該契約にかかわるすべてのデータを削除することができるものとし、利用者は、これに異議を述べないものとする。

第 29 条(ワイピービズインプルーブの判断による情報の削除)

(1) 以下の場合、ワイピービズインプルーブの合理的な判断に基づき利用者に事前に通知することなく、情報の削除をすることができるものとする。

- ①掲載内容が、本規約及び別途禁止事項のページに定める内容に該当するとワイピービズインプルーブが判断した場合
 - ②利用者によって、登録された情報の容量が、利用者所定の容量を超過した場合
 - ③他の本サービスの利用者または第三者から、利用者が本サービスを通じオンライン上に掲載した情報により自己の権利等が侵害されたとして、ワイピービズインプルーブに対し当該情報の全部または一部の送信防止措置申し出がなされた場合において、ワイピービズインプルーブから利用者に対して、回答期限を定めて意見を照会したにもかかわらず、回答期限を経過しても利用者がワイピービズインプルーブに対し、ワイピービズインプルーブが定める方法による回答を行わない場合
 - ④前号によりワイピービズインプルーブが削除した情報の全部または一部を利用者が再度掲載した場合
 - ⑤その他ワイピービズインプルーブが、法律及び社会通念に従って当該情報を削除する必要があると判断した場合
- (2) 利用者又は第三者が発信した全ての情報に関する責任は、当該利用者又は第三者が負うものとし、ワイピービズインプルーブは本条に関する情報を監視・削除する義務を負うものではない為、当該情報、及びワイピービズインプルーブが情報を削除しなかったことにより当該利用者又は第三者の被った損害について、ワイピービズインプルーブは、一切責任を負わないものとする。

第6章 雑則

第30条(規約の変更)

ワイピービズインプルーブは利用者に承諾を得る事無く、本サービスの内容や本規約を変更する場合があり、利用者はこれを承諾するものとする。

第31条(分離可能性)

本利用規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本利用規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとする。

第32条(準拠法)

利用契約の成立、効力、履行および本約款の解釈に関しては日本国法が適用されるものとする。

第33条(合意管轄裁判所)

本サービスに関する訴訟については、ワイピービズインプルーブの金沢オフィス又は東京オフィスを管轄する地方裁判所又は簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

第34条(協議事項)

本規約に定めない事項または、本規約に疑義が生じた事項については、その都度利用者及びワイピービズインプルーブにおいて別途協議の上、解決するものとする。

初版 平成27年9月3日

改訂 平成27年11月17日

平成27年11月5日

令和2年5月15日